

## 江古田小校長室便り 「温故創新」

H29 (2017)・0710 NO15

校長 伊波喜一

万が母 一から基本 繰り返し 体で覚ゆ 遠い昔に

「一は万が(の)母なり」という言葉があります。万という膨大な量も、元を辿れば一つから始まるという意味から転じて、基本の一を大切にすることを言います。 筆者が「書く」ことに興味を持ったのは、小学校4年の担任N先生との出会いがきっかけです。N先生は寡黙な方で、作文指導に熱心に取り組まれていました。書き方の何たるかも分からない私に、噛んで含めるように何度もご指導いただきました。初めは(書くのが面倒くさい)と思っていましたが、その内に書くコツが分かってきました。反復しているうちに、基本が身につくにつれてきたに違いありません。先生から教わった事で、今でも続けているのが日記です。毎日書いていると、書くことがなくなってきました。が、ここで諦めてはいけません。それでも書き続けていると、やがてその人なりの味が出てきます。型が出来てきます。そうなったらしめたもの。ほっておいても、後は書き続けていきます。気づいたら筆者も半世紀、日記を書き続けています。基本を一から教えてくださった先生には、感謝の言葉しかありません。